

平成 28 年度
(一社)静岡県臨床衛生検査技師会
第 6 回理事会

日時 平成 28 年 10 月 24 日(月)

午後 3 時 15 分～午後 6 時 30 分

場所 (一社)静岡県臨床衛生検査技師会事務所

平成 28 年度（一社）静岡県臨床衛生検査技師会 第 6 回理事会

日 時 : 平成 28 年 10 月 24 日(月) 午後 3 時 15 分～午後 6 時 30 分

場 所 : (一社)静岡県臨床衛生検査技師会事務所

出席者 : 現在役員数 20 名 (理事 18 名・監事 2 名)

山口浩司 藺田明広 杉澤きよ美 清水憲雄
都築農夫志 中島和浩 直田健太郎
須田達也 勝又隆子 松本誠司 遠藤美佳
川口貴子 山田哲司 佐原卓夫 鈴木真紀子
伊藤喜章 市川千津子 羽切政仁 (書記)
三宅和秀 (監事) 藤原誠 (監事)

(20 名/全 20 名中 うち理事 18 名/全 18 名中) *敬称略

欠席者 : なし

議長及び議事録署名人選出

議 長 山口浩司
議事録記名人 杉澤きよ美 藺田明広 清水憲雄
三宅和秀 (監事) 藤原誠 (監事)

議題

1. 常務理事会報告
 - 1) 検査と健康展について 別冊
 - 2) 第 7 回静岡県医学検査学会について p1
2. 全国学会関係 p3
3. 減塩・低カロリープロジェクトについて p8
4. 地域ニューリーダー育成研修会について p10
5. 各部局報告・審議事項
 - 1) 広報部 (p13～)
 - 2) 組織部 (p14～)
 - 3) 学術部 (p26～)
 - 4) 会計部 (p39～)
6. 事務局より p48
7. その他

次回理事会

未定

書記：遠藤理事

議題

1. 常務理事会報告

1) 検査と健康展について〔中島常務理事(中部支部長)〕

資料を用いて下記の事項が中島常務理事より説明された。

- ・ 開催場所はセントラルスクエア静岡内アピタ静岡店 1階センターコート。
- ・ 開催場所への集合時間は、11/6 日曜日 9:45、ただし中部支部理事は 9:30。
- ・ 全員が集合した後に、運営会社 Distance と共に搬入口へ移動。
- ・ 搬入口にて 3F 控え室(職員休憩室)への入室許可バッチを受け取る。
- ・ タイムスケジュール
8:30~9:30 業者が備品の搬入や設置をおこなう。
9:50~10:30 各ブース説明→会長挨拶→全体説明。開催は 5 時間。
11:30~13:30 の間に交代で昼食休憩。
15:30 より片づけ開始。片づけ終了後、集合写真を撮影。
16:00 撤収。
- ・ 開設ブース(頚動脈エコー、体成分分析検査、実体顕微鏡および光学顕微鏡、臨床検査技師の仕事紹介、静脈可視装置)
- ・ 白衣を持参する。行動費申請書は市川会計部長が準備し持参する。
- ・ 各支部単位で静岡駅に集合した後に会場に向かう。
- ・ 頚動脈エコー担当として、中部支部より 5 名(済生会総合病院、静岡赤十字病院、静岡厚生病院より各 1 名、県立総合病院より 2 名)を動員する。
- ・ ちらしをアピタに 100 部配布した。残 100 部は各理事にて配布する。

2) 第 7 回静岡県医学検査学会について〔清水副会長〕

資料を用いて下記の点が清水副会長より説明された。

- ・ 演題募集要項である「第 7 回 静岡県医学検査学会のお知らせ」を提示し、静岡技ニュース 12 月号に掲載することが承認された。
- ・ 学会長は西部支部副会長の清水副会長、実行委員長は西部支部長の直田常務理事。
- ・ 演題数は主催の西部が 3 題、東部 2 題、中部 2 題、学生 1 題の計 8 演題を想定。一般演題の申し込み状況によっては昨年同様 10 題とする。また演題数が増えた場合は、タイムスケジュールを調整していく。
- ・ 総会是一般演題発表とランチョンセミナーの間に設定。今年の総会は 90 分間設定していたが、来年の総会は理事改選がないため 60 分間に修正。
- ・ ランチョンセミナー、シンポジウム、特別講演、会員の親睦会については、次回理事会にて提示予定。

2. 2018 年度全国学会関係

1) 山口会長より

来年開催の第 66 回全国学会(千葉県)が、学会参加費と賛助会員の負担を平等に近づけることを目的に参加費を一万円に決めたことを踏まえ、当県主催の全国学会の方向性も検

討していきたい旨が報告された。また、現時点で運営会社が決まっていないが、日臨技としては年内には決める予定であることが報告された。

2) 学会テーマについて〔伊藤事務局長〕

理事会の提案と検討によるテーマ案が選考された。

3) お礼状送付について〔伊藤事務局長〕

先月開催された第 65 回日本医学検査学会において静臨技視察団がお世話になったことから、主催の兵庫県臨床検査技師会と次回主催の千葉県臨床検査技師会へ、お礼状と菓子を送付したことが報告された。

4) 平成 33 年(2021 年)の中部圏支部医学検査学会について〔伊藤事務局長〕

平成 33 年(2021 年)に静岡県が中部圏支部医学検査学会の当番県となる。順番でいけば西部支部が担当となるが、平成 30 年(2018 年)に浜松市で開催される全国学会の担当支部であることから、次回静岡県でおこなわれる中部圏支部医学検査学会の担当支部は東部支部ではどうかと提案され、承認された。

3. 減塩・低カロリープロジェクトについて〔伊藤事務局長〕

資料を用いて下記の点が伊藤事務局長より説明された。

- ・ 予定参加者リストの説明。
- ・ 学生は理事より指導を受けたうえで、SMBG の説明を行なう。
- ・ SMBG の穿刺行為は、必ず参加者ご本人にやらせること。
- ・ 事前打ち合わせが 10/26(水) 19:30 より浜松医師会館にておこなわれ、山口会長、直田常務理事、伊藤事務局長の 3 名が出席予定。
- ・ 昼食に“減塩弁当”が体験の意味で医師会から提供される。学生には交通費が支払われる。

4. 地域ニューリーダー育成研修会について〔伊藤事務局長 杉澤副会長〕

昨年は中部地区、一昨年は西部地区より選出されたことから、今年は東部より選出との理事会の意向より検討した結果、三島総合病院の大橋勝春氏が選出され、承認された。山口会長より、参加に際して研修終了後の技師会へのフィードバックが要請され、杉澤副会長より、静臨技ニュースに研修報告を載せていただく旨を、大橋勝春氏に既に依頼済であることが報告された。

5. 各部局報告・審議事項

1) 広報部〔藺田副会長(広報部長)〕

- ・ 静臨技ニュースが 11 月号より 1,750 部に増刷される件について見積もりが提示され承認された。
- ・ HP 関連について

静臨技 HP 内の精度管理事業ページに掲示する内容について、清水学術部長より説明がされ、承認された。

- ✓ 掲示していく内容は「精度管調査報告書および精度管理検討会にて使用された各部門資料」「統括統計表および施設別報告書の出力手順」「JCCLS 供用基準範囲」の大きく3つとする。
- ✓ 「精度管調査報告書および精度管理検討会にて使用された各部門資料」については、日臨技の精度保証施設認証において過去2年分の精度管理結果が必要なことから、掲示を2年分とする。→2年分ではなく2回分と解釈することと修正された。

上記、掲示していく内容をふまえ、レイアウトの修正について羽切 HP 委員より説明がされ、昨年度の「精度管調査報告書および精度管理検討会にて使用された各部門資料」を追加掲示することで承認された。

清水学術部長より、各種申請書ダウンロードページについて下記事項が提案され承認された。

- ✓ 日臨技生涯教育研修履修証明の申請案内が掲示されているが、現在は静臨技を通さず自身が直接日臨技 HP から出力できる運用となっているため削除とする。
- ✓ 登録団体申請書についても、事務局欄が日臨技会員となっている書式に改定する。

山口会長より、現在の登録団体は登録有効期間が切れていることなどから会報に再登録をうながすなどして見直した方がよく、今後、学術部と事務局長で作業を進めていくよう要請した。

静臨技 HP における中部圏支部研修会の案内掲示について、専用のページを作成する案が提示されたが理事会の検討により下記のように HP 内を整えていくこととした。

- ✓ 静臨技は学術団体なので、情報提示研修会情報は御案内ページで県内外一括掲示する方向とする。
- ✓ 障害となっている現在の HP 機能は、ディスタンスに交渉し開催日順で掲示可能な機能に修正依頼をおこなう。修正不能な場合は再検討とする。

静臨技 HP における求人情報について、今後も組織部が記録を保管管理し必要時理事会へ提示していくこととした。また、求人情報ページに掲載されている施設名称に No がふられていること、郵便番号と所在地の入力欄が一つになっていることが指摘され、修正することとした。

2) 組織部〔杉澤副会長(組織部長)〕

下記事項が資料をもとに杉澤組織部長より報告された。

- 調査していた第45回医療功労賞候補者については対象者なしと報告された。
- 会員名簿について、回収率ならびに来年度配布希望状況が報告された。

- ・ 組織連絡図の改定について、検討を進めていくことが経過報告された。
- ・ 会員の移動について9月分まで確認済であることが報告された。また、日臨技登録が“同一施設に施設番号はひとつ”となったため対応を検討していく。
- ・ 賛助会員情報の変更として、日水製薬(株)・東洋紡(株)の2社について変更情報が報告された。
- ・ 求人情報掲載について、9/7(前回理事会)以降10/19までの掲載希望3件、削除依頼2件であったことが報告された。
- ・ 連盟担当理事より、日臨技連盟からの要請について審議を求められた。協議の結果、寄付金を含め計15万円を活動費とすることとして承認された。
- ・ 2016年度スタートアップ研修について、2016年2月18日(土)の実施が杉澤組織部長より報告され承認された。

3) 学術部〔清水副会長(学術部長)〕

下記事項が資料をもとに清水学術部長より報告された。

- ・ 研修会の開催申請(平成28年度第1回染色体遺伝子部門研修会、平成28年度第3回生物化学文責部門研修会、平成28年度第3回臨床生理部門研修会、平成28年度第3回臨床一般部門研修会)と終了申請(平成28年度第2回生物化学分析部門研修会、第8回中西部意見交換会、平成28年度第2回臨床生理部門研修会)が報告され承認された。
- ・ 静岡県衛生検査所精度管理専門委員会が11月1日に開催されることが報告された。
- ・ 静臨技主催の研修申請について、以前は2ヶ月前までであった日臨技への研修会登録期限が、今年度より1ヶ月前と修正された。静臨技も同様の1ヶ月前までとした場合、県内施設への開催案内が行き届かなくなることが懸念されるため従来通りの2ヶ月前として承認された。
- ・ 生涯教育点数付与について、静臨技は今まで静臨技登録団体の研修会に対し、開催申請があれば、主催・共催と同等の扱いをしてきたが、この運用を継続していくべきかとの議案が提出され、今後もこの運用を継続していく方向が示されたが、現在の登録団体については今後精査が必要となった。
- ・ 2017年度の精度管理成績検討会について、例年使用しているあざれあが改修工事のため、会場をグランシップとし医師会に提案することが承認された。
- ・ JAMTQCの使用と費用について、来年度も同様ということで承認された。
- ・ 精度管理成績検討会の役割分担について、今まで事務所との備品運搬は中部の理事がやっていたが、担当部局が行なうよう改めることとした。

4) 会計部〔市川会計部長〕

下記事項が資料をもとに市川会計部長より報告された。

- ・ 日臨技からの会費と助成金(「生涯教育推進研修会」「検査と健康展」「検査説明・相談ができる臨床検査技師育成講習会」)の送金報告
- ・ 日臨技からの「地域ニューリーダー育成研修会」の支払い報告。

- ・ ホームページリニューアルに関する支払い報告。

6. 事務局より〔伊藤事務局長〕

下記事項が資料をもとに伊藤事務局長より報告された。

- ・ 三重県の病理細胞検査研究班より、病理検査室を有する施設のみを教えてほしいとの問い合わせがあった件。
- ・ 兵庫県と千葉県からのお礼状への返信の件。
- ・ 臨床生理部門による技師会事務所利用の件。
- ・ 技師会事務所の消防設備定期保守点検実施の件。
- ・ 平成 28 年度日臨技中部圏支部医学検査学会のプログラム配布依頼の件。
- ・ 日臨技からの検査と健康展の配布物の件。
- ・ 静岡県理学療法士会からの公開講座実施報告書の件。
- ・ 三重県の病理細胞検査研究班からの中部圏支部研修会のパンフレット配布依頼の件。
- ・ 静岡県病院協会からの「第 56 回静岡県病院学会」における後援依頼の件。
- ・ 静岡県病院協会からの「平成 28 年度医療安全推進研修会」における後援依頼の件。
- ・ 県立総合病院からの「災害感染対策セミナー in SHIZUOKA 2016」における後援依頼の件。
- ・ 会員の移動が報告され、承認された。
- ・ 平成 28 年 11 月 12 月平成 29 年 1 月の行事予定が報告された。
- ・ 次回、理事会は開催するが、常務理事会は開催しない旨が報告され、承認された。

7. その他

「平成 28 年度伊豆市社会福祉大会」参加について、都築常務理事（東部支部長）より報告があった。

- ・ 9 月 27 日、イベントの事前説明会に 3 名（杉澤副会長、藤原監事、都築東部支部長）が参加した。
- ・ 10 月 29 日のイベント当日は、杉澤副会長、須田理事（途中参加）、藤原監事、都築東部支部長、石井 浩崇 氏（NTT 伊豆病院）、松川 昭宏 氏（東部メディカルセンター）の計 6 名で参加予定。

以上

一般社団法人 静岡県臨床衛生検査技師会

議長 山口 浩司

氏名 _____ 印

議事録記名人

杉澤きよ美 藺田明広 清水憲雄 三宅和秀 藤原誠

氏名 _____ 印

氏名 _____ 印

氏名 _____ 印

氏名 _____ 印

氏名 _____ 印